

平成 27 年 2 月 27 日(金)

報道各位

株式会社エフエムあやべ

市民に届け、5年目の春を迎えた被災地の今

～綾部市民と深いかかわりがある3つの被災地を訪問し、4年間の歩みを伝えます。～

震災特別番組概要

2011年3月11日未曾有の大地震から4年。

あの日以降、綾部市内の団体や市民の間では被災地への支援の輪が広がり、被災者との絆を深めてきました。宮城県山元町へは綾部市社会福祉協議会を中心に災害ボランティアの派遣や山元町作業所の授産品の販売。気仙沼市では津波被害を後世に伝えるため、綾部市内の各団体により結成された「みちびき地蔵再建支援実行委員会」の活動。そしてエフエムあやべは亘理町の臨時災害放送局「FM あおぞら」への番組支援を3年半にわたり行っています。

今回の特別番組は、綾部と深い関係がある3つの被災地を関係者とともに訪れ、被災地に設けた特設スタジオから綾部市内へ向けて放送をします。当日は全国の大手放送局は震災特別番組の計画があると思いますが、私たちは地域のコミュニティメディアにしかできない被災地と市民の絆を深めること、そして4年間のさまざま支援の報告を目的とした放送を行います。そして、私たち綾部市民は決して大震災を忘れていないことを被災地の皆さんにお伝えしたいと思います。

一瞬にして街を変えたあの日、被災地ではどのような情報を必要としたのか、障害者に必要な情報とは何か、そして綾部市民の支援は復興にどのように活かされたのか、災害時のコミュニティ放送局の役割など、被災地と綾部を結び市民と一緒に考える番組です。

なお、この番組は京都市内のNPO放送局三条ラジオカフェ（79.7MHz）の協力により同時中継を行いますので京都市民の方にもお聴き頂けます。

- 【番組目的】**
- ①震災当初、綾部市社会福祉協議会は宮城県山元町の支援をしており、綾部市内でも山元町共同作業所の授産製品が販売された。今回、山元町共同作業所工房地球村を訪問し、被災時における障害者理解、支援について学ぶとともに、綾部市民に支援の継続を訴える。
 - ②東日本大震災から4年が経過した宮城県亘理町を視察し、FMいかるが3年半にわたる番組支援をしている臨時災害放送局FMあおぞらへの今後の支援の在り方と関わり方について検討する。

お問い合わせ

株式会社エフエムあやべ 井関・真下

(TEL) 0773-42-9988 (FAX) 0773-42-9977 (mail) info※fmikaru.jp

③宮城県気仙沼市大島にある「みちびき地蔵」再建のため、綾部市で結成された実行委員会（綾部市観光協会、綾部市文化協会、綾部宗教懇話会、あやべ市民新聞社の各団体で構成）が市民に募金を呼びかけた。気仙沼大島観光協会が集めた再建資金に綾部市民の浄財を併せて「社」が完成しみちびき地蔵は再建された。その後の経過を綾部市民に報告するため、気仙沼大島観光協会や地元新聞社三陸新報社などを取材する。

【番組タイトル】 市民に届け、5年目の春を迎えた被災地の今

【放送日時】 2015年3月12日（木）14時00分～16時00分（2時間の特別番組）

※NPO京都三条ラジオカフェ（京都市内）でも同時放送。

【放送形態】 生放送

【仮設スタジオ】 宮城県山元町ポラリス（福祉サービスを支援するNPOの活動拠点）

※当日は障害者の表現活動の展示会「やまもとアート展」開催中

【番組内容】 3月11日（水）山元町慰霊祭、亘理町慰霊祭、気仙沼市追悼式を3班に分かれ取材。翌12日（木）山元町ポラリスにスタジオを設置し、前日の様子を放送するとともに、被災地のゲストとともに放送をお送りする。

ゲストには工房地球村（山元町社会福祉協議会）の田口ひろみさんをはじめ、社会福祉協議会の職員に、障害がある人の被災時の居場所作りや心のケアについてお話を伺う。工房地球村の利用者にも出演を依頼中。

亘理町からは臨時災害放送局FMあおぞら吉田圭さんに出演いただき、震災発生当時を振り返り、災害時、大手メディアが伝えない地域に密着した情報がいかに必要だったかを伝える。さらに一昨年台風13号で甚大な被害を受けた中丹地域の支援学校にFMいかるの放送がきっかけで亘理町の一市民から義援金が寄せられた。FMいかるはその義援金を基に中丹支援学校の子どもたちに特産品のりんごを送ったが、りんごを提供頂いた生産者の高野誠一さんにスタジオにお越しいただき、中丹支援学校からのメッセージを届ける。

みちびき地蔵再建実行委員会の呼びかけで綾部市民から社再建のための浄財が寄せられた。気仙沼大島観光協会が集めた再建資金と綾部市民からの浄財により再建を果たしたみちびき地蔵について、建立のきっかけとなった地元の新聞社三陸新報社の取材を通じて市民への報告とする。

お問い合わせ

株式会社エフエムあやべ 井関・真下

(TEL) 0773-42-9988 (FAX) 0773-42-9977 (mail) info@fmikaru.jp

<広報>

- 【ゲスト】**
- ・工房地球村（山元町共同作業所）田口ひろみさん
共同作業所利用者の皆さん数名
 - ・山元町社会福祉協議会職員の方々
 - ・亶理町臨時災害放送局 FMあおぞら責任者 吉田圭さん
 - ・高野りんご園 高野誠一さん
 - ・株式会社GRA 橋元洋平さん（依頼中）

- 【綾部側出演者】**
- ・FMいかる 井関悟（代表取締役社長）
真下加奈子（チーフディレクター）
光枝明日香（制作スタッフ）
 - ・綾部市社会福祉協議会 上田智康氏
 - ・みちびき地蔵再建支援実行委員会 高崎忍氏（あやべ市民新聞社社長）

- 【スケジュール】**
- 3月11日（水）仙台着後、気仙沼、山元町、亶理町へ3班に分かれ取材
 - 3月12日（木）午前：仮設スタジオ設営 午後：特別番組放送
 - 3月13日（金）ラジオ石巻など被災地のラジオ局を視察



障害者の表現活動の展示会「やまもとアート展」開催中のポラリス（仮設スタジオ予定）
※やまもとアート展は山元町内6会場で開催されている。

お問い合わせ
株式会社エフエムあやべ 井関・真下
(TEL) 0773-42-9988 (FAX) 0773-42-9977 (mail) info※fmikaru.jp

<広報>

お問い合わせ

株式会社エフエムあやべ 井関・真下

(TEL) 0773-42-9988 (FAX) 0773-42-9977 (mail) info※fmikaru.jp